

令和3年度 地方分権改革推進アワード受賞団体

○令和3年度については、以下の3団体が受賞されました。

令和3年度受賞団体・選定理由等			
団体名	泰阜村(長野県)	春日井市(愛知県)	徳島県
提案名	郵便局において取扱いが可能な地方公共団体の事務の範囲の拡大に関する提案	国民健康保険等における一部負担金の負担割合の軽減に係る申請を不要とする見直しに関する提案	へき地の医療機関へ看護師等の派遣を可能とする規制緩和に関する提案
選定理由	<p>●転出届の受付及び転出証明書の引渡し、印鑑登録の廃止申請の受付等の事務について郵便局への委託が可能となり、委託できる事務の範囲の拡大により住民サービスの向上及び行政運営の合理化に大きく寄与することが期待されるなど、提案実現による効果が極めて高いこと。</p> <p>●制度所管省庁等に直接問い合わせ課題を整理し、現行制度の事務の流れを示して制度改革の効果を示すなど、提案に説得力を持たせるよう尽力したこと。</p>	<p>●市区町村の有する被保険者等の収入情報で申請を不要とする判定が可能である場合は、申請を不要とすることが可能となり、申請忘れ等による被保険者等の不利益を回避できるようになるなど住民サービスの向上に寄与するとともに、市区町村から対象者への勧奨、申請状況の確認、未申請者への再勧奨といった事務が不要となり、市区町村の業務の合理化にも寄与することが期待されるなど、提案の実現により期待される効果が極めて高いこと。</p> <p>●国民健康保険等はいずれの市区町村でも実施されており、全国的な広がりが期待できること。</p> <p>●日々の業務で住民の要望や不満の声をよく把握し、それらを踏まえて提案されたものであること。</p>	<p>●へき地の医療機関への看護師等の派遣が認められたことで、人材不足を解消し、医療提供体制を整備・維持することが可能となり、住民サービスの向上に大きく寄与することが期待されるなど、提案実現により期待される効果が極めて高いこと。</p> <p>●へき地医療の中核を担う地方公共団体の設置する医療機関が、必要な医療従事者を確保しやすくなるなど、地方公共団体が目指す医療提供体制の構築に資するものであること。</p> <p>●他の地方公共団体と積極的に共同提案を行い、複数地域にまたがる支障であることを示して提案されたものであること。</p>
受賞写真	 <p>泰阜村長</p>	 <p>春日井市長</p>	 <p>徳島県保健福祉部長と担当課職員</p>